

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 6 月 16 日 (2005.6.16)

【公表番号】特表 2001-520826 (P2001-520826A)
【公表日】平成 13 年 10 月 30 日 (2001.10.30)
【出願番号】特願 平 10-543853
【国際特許分類第 7 版】
H 0 4 N 5/445
H 0 4 N 7/173
【F I】
H 0 4 N 5/445
H 0 4 N 7/173 6 3 0

【手続補正書】
【提出日】平成 16 年 9 月 24 日 (2004.9.24)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】補正の内容のとおり
【補正方法】変更
【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成16年9月24日

特許庁長官 殿

1. 事件の表示

特願平10-543853号

2. 発明の名称

ユーザがコントロール機能とコミュニケーション機能を開始できるようにするプログラム・ガイド情報の形成システム

3. 補正をする者

トムソン コンシューマ エレクトロニクス
インコーポレイテッド

4. 代 理 人

東京都港区赤坂2丁目6番20号

電 話 (03)3589-1201 (代表)

(7748) 弁理士 谷 義 一



5. 補正命令の日付

自 発

6. 補正対象書類名

明 細 書

7. 補正対象項目名

請求の範囲

8. 補正の内容

請求の範囲を別紙の通り補正する。

以 上



別 紙

請求の範囲

1. ビデオ・デコーダ・システムにおいて、ユーザが機能を選択できるようにするプログラム・ガイドを形成する方法であって、

a) ユーザ選択可能メニュー・アイコンを含んでいる表示用プログラム・ガイド情報を少なくとも1つのソースから受信するステップと、

b) ユーザ選択可能メニュー・アイコンを、該表示用プログラム・ガイド情報に表示された前記メニュー・アイコンを選択したことに応答して前記デコーダと該デコーダの外部デバイスとの間のコミュニケーションの開始を可能にするアクセス・データに、関連付けるためのプログラム・マップ情報を該デコーダで生成するステップと、

c) 表示されたプログラム・ガイドのメニュー・アイコンをユーザが選択したことに応答して、前記デコーダと該ビデオデ・コーダの外部のデバイスとの間のコミュニケーションの開始を可能にするアクセス・データをメモリからリトリーブするステップと、

d) 前記プログラム・ガイドを表示フォーマットにするステップと
を備えることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

2. 請求項1に記載の方法において、

表示された、個別のユーザ選択可能メニュー・アイコンに個別の通信リンクを関連付けるためのプログラム・マップ情報を生成するステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

3. 請求項1に記載の方法において、

前記ユーザ選択可能メニュー・アイコンに、前記アクセス・データおよびデータを前記外部デバイスから取得するためのデータ識別子をさらに関連付けるように前記プログラム・マップ情報を生成するステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

4. 請求項1に記載の方法において、

表示されたユーザ選択可能メニュー・アイコンに、双方向コミュニケーションのための要求アクセス・データと応答アクセス・データの両方を関連付けるためのプログラム・マップ情報を生成するステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

5. 請求項4に記載の方法において、

前記要求アクセス・データは、a) 電話／ファックス番号、b) インターネット識別子またはアドレス・コード、およびc) 条件付きアクセス・データ、の1つを含み、

前記応答アクセス・データは、a) データ識別子、b) チャンネル番号、およびc) トランスポンダ番号、の少なくとも1つを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

6. 請求項4に記載の方法において、

表示された、個別のユーザ選択可能メニュー・アイコンに、情報ソースのアドレスに対応している、個別のアドレス表現コードを関連付けるためのプログラム・マップ情報を生成するステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

7. 請求項1に記載の方法において、

表示された、個別のユーザ選択可能メニュー・アイコンに、a) ストレージ・ソース、b) 衛星放送ソース、c) 地上放送ソース、d) ケーブル放送ソース、e) コンピュータ・ソース、f) 無線伝送ソース、およびg) 電話回線経由でアクセスされるソース、の中から選択された少なくとも2つのソースのアドレスに対応している、個別のアドレス表現コードを関連付けるためのプログラム・マップ情報を生成するステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

8. 請求項1に記載の方法において、

表示された、個別のユーザ選択可能メニュー・アイコンに、プログラムへのアクセスをユーザの資格に基づいて判断するための個別の条件付きアクセス情報を関連付けるためのプログラム・マップ情報を生成するステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

9. 請求項1に記載の方法において、

表示された、個別のユーザ選択可能メニュー・アイコンに、個別の物理通信ネットワーク・パラメータを関連付けるためのプログラム・マップ情報を生成するステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

10. 請求項1に記載の方法において、

前記受信したプログラム・ガイド情報から前記アクセス・データを得るステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

11. 請求項1に記載の方法において、

表示された、個別のユーザ選択可能メニュー・アイコンに、ユーザから前記デコードに与えられた情報ソースのアドレスに対応している、個別のアドレス表現コードを関連付けるためのプログラム・マップ情報を生成するステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

12. 請求項11に記載の方法において、

前記アドレス表現コードは、a) 電話／ファックス番号を表す情報、およびb) インターネット・アドレスを表す情報、の少なくとも1つを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

13. ビデオ・デコード・システムにおいて、ユーザが機能を選択できるようにするプログラム・ガイドを形成する方法であって、

- a) 少なくとも1つのソースからプログラム・ガイド情報を受信するステップと、
 - b) 表示されたプログラム・ガイドに表示するためのメニュー・アイコンであって、前記ビデオ・デコーダと該ビデオ・デコーダの外部のデバイスとの間のコミュニケーションをユーザが開始することを可能にするメニュー・アイコンを生成するステップと、
 - c) 該メニュー・アイコンを、前記表示用プログラム・ガイド情報に表示された該メニュー・アイコンを選択したことに応答して該デコーダと前記外部デバイスとの間の双方向コミュニケーションの確立を可能にするアクセス・データに、関連付けるためのプログラム・マップ情報を該デコーダで生成するステップと、
 - d) プログラム・ガイド情報と該メニュー・アイコンをプログラム・ガイドに組み入れるステップと、
 - e) 前記プログラム・ガイドを表示フォーマットにするステップと
- を備えることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

14. 請求項13に記載の方法において、

前記プログラム・ガイド情報から前記アクセス・データを得るステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

15. 請求項13に記載の方法において、

表示された、個別のユーザ選択可能メニュー・アイコンに個別の通信リンクを関連付けるためのプログラム・マップ情報を生成するステップと、

前記メニュー・アイコンに、前記アクセス・データおよびデータを前記外部デバイスから取得するためのデータ識別子をさらに関連付けるように前記プログラム・マップ情報を生成するステップと

を含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

16. 請求項15に記載の方法において、

個別のアクセス・データに個別の通信リンクを関連付けるステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

17. 請求項13に記載の方法において、
前記メニュー・アイコンに要求アクセス・データと応答アクセス・データの両方を関連付けるためのプログラム・マップ情報を生成するステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

18. 請求項17に記載の方法において、

前記アクセス・データは、a) 電話／ファックス番号、b) インターネット識別子またはアドレス・コード、およびc) 条件付きアクセス・データの1つを含み、

前記応答アクセス・データは、a) データ識別子、b) チャンネル番号、およびc) トランスポンダ番号の少なくとも1つを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

19. 請求項17に記載の方法において、

表示された、個別のユーザ選択可能メニュー・アイコンに、情報ソースのアドレスに対応している、個別のアドレス表現コードを関連付けるためのプログラム・マップ情報を生成するステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

20. 請求項13に記載の方法において、

表示された、個別のユーザ選択可能メニュー・アイコンに、a) ストレージ・ソース、b) 衛星放送ソース、c) 地上放送ソース、d) ケーブル放送ソース、e) コンピュータ・ソース、f) 無線伝送ソース、およびg) 電話回線経由でアクセスされるソース、の中から選択された少なくとも2つのソースのアドレスに対応している、個別のアドレス表現コードを関連付けるためのプログラム・マップ情報を生成するステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

2 1. 請求項 1 3 に記載の方法において、

表示された、個別のユーザ選択可能メニュー・アイコンに、プログラムへのアクセスをユーザの資格に基づいて判断するための個別の条件付きアクセス情報を関連付けるためのプログラム・マップ情報を生成するステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

2 2. 請求項 1 3 に記載の方法において、

表示された、個別のユーザ選択可能メニュー・アイコンに、個別の物理通信ネットワーク・パラメータを関連付けるためのプログラム・マップ情報を生成するステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

2 3. 請求項 1 3 に記載の方法において、

表示された、個別のユーザ選択可能メニュー・アイコンに、ユーザから前記デコードに与えられた情報ソースのアドレスに対応している、個別のアドレス表現コードを関連付けるためのプログラム・マップ情報を生成するステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

2 4. 請求項 2 3 に記載の方法において、

前記アドレス表現コードは、a) 電話／ファックス番号を表す情報、および b) インターネット・アドレスを表す情報の少なくとも一方を含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

2 5. 請求項 1 3 に記載の方法において、

個別のパケット識別子 (P I D) に、個別のソースからのプログラム・ガイド情報を関連付けるためのプログラム・マップ情報を生成するステップを含んでいることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

2 6. ビデオ・デコード・システムにおいて、ユーザが機能を選択できるようにするプログラム・ガイドを形成する方法であって、

- a) 少なくとも1つのソースからプログラム・ガイド情報を受信するステップと、
 - b) 表示されたプログラム・ガイドに表示するためのメニュー・アイコンであって、前記ビデオ・デコーダと該ビデオ・デコーダの外部のデバイスとの間のコミュニケーションをユーザが開始することを可能にするメニュー・アイコンを生成するステップと、
 - c) 該メニュー・アイコンに、前記表示用プログラム・ガイド情報に表示された該メニュー・アイコンを選択したことに応答して該デコーダと前記外部デバイスとの間のコミュニケーションの確立を可能にする通信プロトコルおよび要求アクセス・データと応答アクセス・データの両方に、関連付けているプログラム・マップ情報を生成するステップと、
 - d) プログラム・ガイド情報と該メニュー・アイコンをプログラム・ガイドに組み入れるステップと、
 - e) 前記プログラム・ガイドを表示フォーマットにするステップと
- を備えることを特徴とするプログラム・ガイドの形成方法。

(以下余白)